

## 事業実績報告書

様式2  
(2018年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-06	講座名	干潟の学校 ～藤前干潟を体感しよう！～
記載日		団体名・企業名	NPO法人藤前干潟を守る会

### 〈講座全体の概要〉(300字程度)

実際に干潟に入って生きもの触れ合うことにより、今までただの泥のとは見えなかった干潟に、驚くほど多種多様な生きものが生息していることを知ってもらおう。そして、上流からの栄養が小さな命を育み、まわりまわって大きくなった魚などを私たち人間が食べるという「命のつながり」についても伝え、干潟はもちろんのこと、上流を含めた流域全体の環境を守る重要性に気づいてもらう。

さらに、藤前干潟が国際的にも重要な湿地であることも伝え、渡り鳥たちの命をささえていることを伝える。

### 〈写真添付スペース(1～2点)〉



#### ※写真1の説明

6月2日開催「漁師さんに挑戦！」初めての投網で、見事ボラの幼魚をゲットしました！

#### ※写真2の説明

8月11日開催「夏休み！自由研究」干潟の生き物を観察しつつ、早く動いたもの、じっとしていたもの等、行動と形態、メリットデメリットなどを話し合った。

### 〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

今年は驚くほどの猛暑で、特に真夏のプログラムでは熱中症予防に例年以上に注意を払った。

「初めて干潟に入るととても面白かった」「また次も参加したい」等、満足していただけ一方で、「もっと長く干潟にいたかった」という声を多くいただく。干潟が出ている時間は限られており、オーバーユースにならないよう、また熱中症予防のために短めに切り上げたりしている。そういう観点も今後は参加者に伝えられればと思う。大都会に残された貴重な自然として、今後もその魅力をできる限り伝えていきたい。

### 〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)

- ・子どもたちのいろいろな要望にいてないに答えていただき感謝です。
- ・知らないことをたくさん知れて、実際にさわるととても勉強になりました。
- ・干潟で生きもの観察する機会はなかなかないので、とても面白かったです。また参加したいと思います。
- ・大変お世話になりありがとうございました。子どもが干潟に興味を持ち参加させて頂きました。詳しく楽しくていてないに教えて頂き、子どもも大満足。よい思い出になったと思います。貴重な経験もさせていただきました。お世話になりました。